

News Release

2025年10月2日

九州次世代物流展で電動フォークリフト用電池状態監視サービス『withBMS』を展示

エナジーウィズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:吉田誠人)は、**10 月 8 日(水)、9 日(木)に開催される『九州次世代物流展』に出展します。**同展では、電動フォークリフト用電池状態監視サービス『withBMS』を展示。バッテリーの運用効率強化・長寿命化などのニーズに監視データを用いて応えるソリューションを、100 年以上の蓄電池メーカーという実績をもって提供していることを紹介します。



当日のイメージ(パース画)

■『withBMS』とは

エナジーウィズ独自の電動フォークリフト用電池状態監視サービス。バッテリーを 24 時間遠隔監視する ことで異常を検知し、トラブルを未然に防ぎます。また、バッテリーを本来の寿命まで有効に使い切るため、運用管理の定期レポートを通してユーザーに使い方の改善提案を行うほか、効率的なフォークリフトの運用支援も行います。

≪活用のポイント≫

バッテリートラブル回避

温度、補水不足などの電池異常を現場に通知。突然のトラブルを事前に回避します。

運用効率アップ

電池計測データからフォークリフト実稼働状況を可視化(図②)。定期レポートをユーザーに届けます。 バッテリー長寿命化

運用(充電・補水)状況を可視化、電池を上手に使い切るための改善提案を届けます。

■今回の展示について

サービス開始以来、物流業やメーカーの物流部門などに採用いただいておりますが、より多様なニーズ を伺うため、今回は『フォークリフト電池でのお困りごとを伺う』をポイントにした構成としています。当 日は、多くの方からフォークリフト使用状況を伺い、最適なソリューション提案をさせていただきます。

エナジーウィズ株式会社は、1916 年創業の国産バッテリーメーカー。長らく『新神戸電機』として親しまれ、自動車バッテリーやインフラを支える産業用鉛蓄電池などを製造・販売してきました。2021 年に現在の社名となり、これまでの実績や信頼をもとに、バッテリーに関わるソリューションをも提供する『提案型蓄電ソリューション企業』として歩みを進めています。

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 AKSビル TEL 03-6811-6510 (代表)



News Release

■システム構成

STEP1

バッテリーデータ(電圧・電流・温度・液面レベル)がモバイルデータ通信でクラウドサーバに自動収集されます。

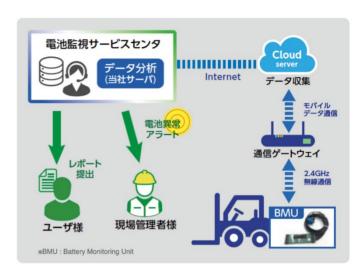
STEP2

バッテリーの異常(温度・補水不足等)があれば通知します。また稼働状況および電池寿命到達時期等は定期レポートとして報告します。

STEP3

現場でのアナログ点検、保守・充電

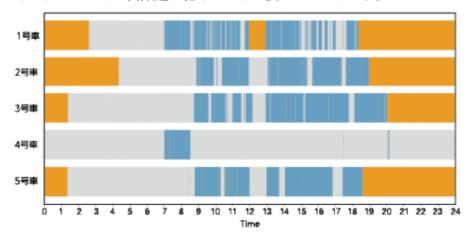
※お客様ご自身で実施されているメンテナンス、あるいはご契約されているメンテナンスサービス(フォークリフト販売会社等)に加えて、エナジーウィズ保守サービス部隊もご支援します。



図① システムのイメージ

■24 時間稼働状況レポート

電池計測データからフォークリフト稼働状況を可視化。稼働時間や休止時間、また充電時間を把握することができるため、フォークリフトの台数適正化などにもお使いいただけます。



図② レポートで実稼働状況を可視化

■九州次世代物流展について(https://k-logi.jp/)

日時: 2025年10月8日(水)~9日(木)

会場:マリンメッセ福岡 A·B 館 エナジーウィズのブースは A 館の 1-1

※当日は、『withBMS』だけでなく、フォークリフト用バッテリー『LIFTTOP』のほか、当社の再工ネ用蓄電池や開発中の『ニッケル亜鉛電池』など、当社他製品のパネル展示や簡易的なご紹介も行います。

エナジーウィズ株式会社は、1916 年創業の国産バッテリーメーカー。長らく『新神戸電機』として親しまれ、自動車バッテリーやインフラを支える産業用鉛蓄電池などを製造・販売してきました。2021 年に現在の社名となり、これまでの実績や信頼をもとに、バッテリーに関わるソリューションをも提供する『提案型蓄電ソリューション企業』として歩みを進めています。

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 AKSビル TEL 03-6811-6510 (代表)